



平成27年11月19日

国立六大学連携による新たな国際連携モデルの構築へ 国立大学改革強化推進事業に採択

岡山大学、千葉大学、新潟大学、金沢大学、長崎大学、熊本大学からなる国立六大学国際連携機構が目指す「国立六大学連携による新たな国際連携モデルの構築」が11月13日、文部科学省の「国立大学改革強化推進補助金」に採択されました。

新たな国際連携モデルでは、国立六大学国際連携機構の規模と各大学のネットワークを活用した事業を展開。学生・学術交流の推進による教育研究力の向上や親日的な留学生育成による日本と諸外国の産業的・学術的な強固なネットワークの構築、教育を通じたインフラ整備を推し進めていきます。

<事業内容>

◆アライアンス間交流の推進

さまざまな強みを持つ6つの総合大学が連携することで、世界トップレベルの大学と交流できる分野が拡大。世界で主流となっているアライアンス（連合）間の国際交流を推進します。

現在、教育研究力向上を目指したEU世界トップレベル大学との交流や、東欧との日本語・日本文化における学生や研究交流、ASEANの人材育成を目指した学生交流などを計画。日本の各地域の中核的教育・研究機関である六大学の国際交流の底上げすることで、日本の国際交流の発展を目指していきます。

◆日本・ミャンマー産学人材育成コンソーシアム

大学と産業界の連携組織「日本・ミャンマー産学人材育成コンソーシアム（仮称）」を設置します。本コンソーシアムでは、大学と企業が連携し、日本企業に共通する知識・経験の教育やインターンシッププログラムを実施。オールジャパン体制でのミャンマー人留学生の育成モデルを構築し、企業で活躍できる優秀な留学生を、日本企業や日本企業の現地法人、現地企業に送り込むことを目指します。

<お問い合わせ>

岡山大学グローバル・パートナーズ事務部
国際企画課 課長 原田 美樹

（電話番号）086-251-7036

（FAX番号）086-251-5022